

2020年度秋季全国大会(学術講演会)プログラム

12月12日(土)	
資産評価政策学会理事会 9:50~10:50	
日本不動産学会理事会 11:00~12:00	
13:00 13:50	日本不動産学会表彰式・資産評価政策学会表彰式
14:00	シンポジウム (敬称略) 「持続可能なまちづくりと不動産価値 —被災経験から学ぶ今後のあり方—」 I 基調講演「持続可能なまちづくり —災害を中心にして—」 村越祐民(市川市長) II パネルディスカッション(五十音順) <パネリスト> 中林一樹(東京都立大学名誉教授) 水野雅雄(市川市危機管理監) 山本佳代子(電気通信大学教授) 中城康彦(明海大学不動産学部長、日本不動産学会常務理事、資産評価政策学会理事) 原科幸彦(千葉商科大学学長、日本不動産学会会長) <コーディネーター> 吉竹弘行(千葉商科大学教授)
17:00	
12月13日(日)	
	(不動産)論文発表
	(資産)論文発表
	A-1<地価分析> 座長:前川俊一(相山女学園大学)
	<資産評価> 座長:浅見泰司(東京大学)
9:25	【審査付論文】 1.地価に見る立地適正化計画制度の現状 ○大橋瑞生(筑波大学) 清水宏樹(筑波大学) 谷口 守(筑波大学)
9:50	1.既存マンションに対する金融機関の住宅ローン融資姿勢に関する研究 ○江藤幸輝(あさひ経営合同会社) 小松広明(明海大学)
9:50	2.Doc2Vecによる不動産価格分析の新たなアプローチ ○植杉 大(摂南大学) 論文
9:50	2.配偶者居住権に関する法解釈・評価と配偶者の保護—社会的損失モデル構築の試み— ○松永力也(明海大学) 山本 卓(明海大学)
10:15	3.単身世帯向け既存マンションの取引価格における価格形成要因に関する研究—業後経過年数、最寄駅への接近性、都心への接近性に着目した比較分析— ○山越啓一郎(フリーランス) 小松広明(明海大学)
10:15	コメントーター[金 東煥(日本不動産研究所)]
10:15	コメントーター[岩崎政明(明治大学)]
10:40	コメントーター[中川雅之(日本大学)]
休憩 10:40~10:50	
	(不動産)論文発表
	(不動産)論文発表
	A-2<住宅分析> 座長:直井道生(慶応義塾大学)
	A-3<不動産市場分析> 座長:中城康彦(明海大学)
10:50	【実務報告】 1.「年金補完型リバースモーゲージ」の可能性を探る ○峰村英二(独立行政法人住宅金融支援機構) 論文
10:50	1.J-REIT市場における構造変化を考慮した東京ビジネス地区オフィスビルのキャップ・レートの弾力性に関する研究 ○金 東煥(日本不動産研究所) 小松広明(明海大学) 論文
11:15	2.賃貸用共同住宅の維持管理の良否認識がサーチコストに与える影響 ○小松広明(明海大学) 論文
11:15	2.実用共同住宅の維持管理の良否認識がサーチコストに与える影響 ○小松広明(明海大学) 論文
11:40	3.市街地清掃工場に対する地域住民の意識について—アンケート調査による住民意識と距離、居住年数、年代の関係— ○橋本 治(日本大学) 根上 彰生(日本大学) 泉山 豊威(日本大学) 論文
11:40	コメントーター[宗 健(大東建託(株))]
12:05	コメントーター[谷口 守(筑波大学)]
休憩	
	(不動産)ワークショップ
	ワークショップ I 13:00~15:00
13:00	新型コロナウイルスは不動産市場をどう変えるのか <登壇者>(五十音順) 宗 健(大東建託、麗澤大学) 谷口 守(筑波大学) 中川雅之(日本大学) 中山善夫((株)ザイマックス不動産総合研究所) 福井秀夫(政策研究大学院大学) 森川正之(一橋大学) 横谷 好(住宅金融支援機構)
15:00	